

平成24年11月20日

中央漁業指導所・水産試験場

環境調査結果のお知らせ

平成24年11月20日午前10時から野見湾・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温19～21℃、塩分33～35、溶存酸素濃度6～7mg/lでした。
透明度は5～7mで、魚類に対する有害種は確認されませんでした。

水温と塩分(表1・2)

湾内の水温は18.90～20.45℃、塩分は33.36～34.42でした。前回調査時(H24.11.6)と比較して、水温は2℃低下、塩分は同程度でした。

溶存酸素濃度(表3)

湾内の溶存酸素濃度は5.82～7.23mg/lで、前回と同程度でした。

プランクトン(表4・5)

透明度は5.0～6.5mでした。

検鏡の結果、貝類の赤変化を引き起こす危険性のあるミリオネクタ・ルブラが最高8cells/ml確認されましたが、魚類に対する有害種は確認されませんでした。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルに海水を汲む等して、中央漁業指導所か水産試験場まで連絡してください。

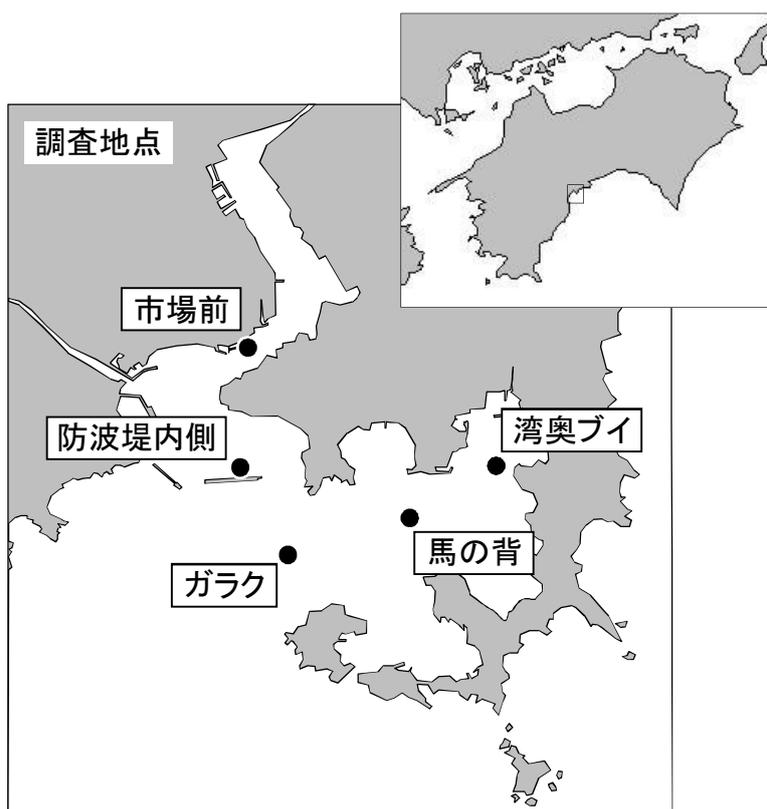


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H24.11.6)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	19.20	19.59	20.05	18.90	19.61	21.83	▲ 2.21	19.81
2m	19.21	19.60	20.12	19.00	19.64	21.88	▲ 2.24	20.14
5m	19.22	19.58	20.21	19.98	19.67	21.85	▲ 2.18	20.18
10m	19.22	19.60	20.23	20.27	19.68	21.90	▲ 2.22	20.32
B-1m	19.20	19.80	20.35	20.45	19.78	21.99	▲ 2.20	20.33

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H24.11.6)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	33.99	34.11	34.21	33.36	34.10	33.97	0.13	33.40
2m	34.00	34.11	34.26	33.49	34.12	34.16	▲ 0.04	33.87
5m	34.01	34.12	34.32	34.14	34.15	34.24	▲ 0.09	34.07
10m	34.01	34.13	34.33	34.37	34.16	34.27	▲ 0.11	34.30
B-1m	34.01	34.27	34.39	34.42	34.22	34.32	▲ 0.10	34.31

表3 溶存酸素濃度(mg/l)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H24.11.6)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	6.74	6.33	6.45	7.27	6.51	6.40	0.11	6.86
2m	6.57	6.22	6.20	7.21	6.33	6.14	0.19	6.65
5m	6.49	5.94	6.03	6.47	6.15	5.96	0.20	6.53
10m	6.37	5.82	5.84	6.34	6.01	5.97	0.04	6.46
B-1m	6.28	5.87	6.00	6.48	6.05	5.73	0.32	6.49

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	17.6	25.0	16.1	16.4	12.5
透明度	5.6	5.3	6.5	5.0	3.3
前回透明度	5.5	6.2	6.0	2.3	1.5

表5 プランクトン(cells/ml)

	ミリオネクター ルブラ	アカシオ・ サンガイネア	ジャイロディニウム 属 (ドミナンス、 スピラレ)	プロロセントラム・ トリエステリナム	ケイ藻類	
湾奥ブイ	0m	4	0	4	1	220
	2m	8	1	2	2	190
	5m	5	1	4	3	170
馬の背	0m	0	0	3	2	110
	2m	0	0	2	1	160
	5m	0	0	4	2	65
ガラク	0m	0	0	2	1	4
	2m	0	0	1	1	2
	5m	0	0	1	0	13
津波防波堤 内側	0m	0	0	0	1	0
	2m	0	0	0	0	1
	5m	0	1	0	0	0
市場前	0m	1	1	2	0	0
	2m	1	0	0	1	0
	5m	0	0	0	0	0